

評議員会議事録

1. 開催場所 鈴木誠作記念館会議室 むつ市中央二丁目 5 番 3 号
1. 開催日時 平成 27 年 5 月 26 日 午後 15 時
1. 現在評議員数 9 名
1. 出席評議員数 6 名
(本人出席) 外崎隆、沢向昇一、宮形恭子、船木悦子、渡辺悟、西沢正道
(欠 席) 関全彦、渡辺正憲、白井二郎
(出席理事) 濱崎正明

代表理事濱崎正明が挨拶に続いて仮議長となり、議長互選の提案をし、外崎隆評議員を出席評議員全員一致で議長に選出した。

議長が、本評議員会の議事録署名人 2 名の選出につき諮ったところ、渡辺悟評議員、西沢正道評議員を出席評議員全員一致で議事録署名人に選出し、議事に入った。

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告及び附属明細書の承認の件

議長は、平成 26 年度（平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月まで）の事業報告を行い、明細書は附属しない旨報告があった。事業の経過及びその成果、事業活動費等について説明終了後、議長が議場に諮ったところ、出席者全員一致で承認された。

第 2 号議案 平成 26 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

議長は、平成 26 年度計算書類について説明を行った。また、一戸治監事から、平成 26 年度事業報告書及び平成 26 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録、収支計算書について、法令及び定款に従い法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める監査報告を受けた旨報告があった。説明終了後、議長が議場に諮ったところ、出席者全員一致で原案通り承認可決された。

第 3 号議案 平成 27 年度奨学生採用の経過及びそれに伴う奨学生採用基準についてと助成金交付についての報告

議長は、平成 27 年度奨学生採用の経過について説明を行った。平成 27 年度奨学生採用について、当初 7 名の採用を予定していたものの、想定外の事情が発生した結果、3 名に絞らざるを得ないことになった。4 名については夫々に事情はあったものの、共通して志望校に偽りがあったことや、志望校に変更があったことから、辞退や落選としたものである。それを踏まえたうえで、理事・監事會で議決された奨学生採用基準について報告を行った。基準の最低ラインとして、成績が優秀であること、相応の大学に進学が確定していること、人間

的な成長が見込めるここと、そして家庭的に、とりわけ経済的な理由が強く反映し、進学を思い止まるような状況が見受けられることを条件として選考をする。また、両親共に健在で、経済的に困難が生じない場合は、一流大学に合格するか否かを問わず、本財団の奨学生に値しないものとする。次年度以降の奨学生採用基準について議場に諮ったところ、出席者全員一致で承認された。

また、助成金交付について、飛内氏「写真集：北斗星下の航跡」、「サフランの商品化」、特定非営利活動法人G E M B U 「赤川海岸整備事業」に対する助成金について、理事・監事会で議決された旨報告があり、議長が議場に諮ったところ、出席者全員一致で承認された。

以上をもって本日の評議員会の議案審議が終了したので午後 16 時 00 分に閉会した。

上記の決議を明確にするため議事録を作成し、議長及び議事録署名者が記名押印した。

平成 27 年 5 月 26 日

公益財団法人地域開発研究所

議 長 外 崎 隆 印

議事録署名人 渡 辺 悟 印

同 西 沢 正 道 印